

市長への手紙 (今までの主なご意見と回答)	受付日	令和 6 年 1 2 月 1 2 日
	回答日	令和 7 年 1 月 2 9 日
件 名		
小学生を日曜日に預かってもらえる学童のような施設が欲しい		
内 容		
小学生の子どもを日曜日に預かってもらえる学童施設、制度を大和市にも作ってほしい。また、ファミサポを長時間利用すると高額になるので、ひとり親に対して、割引制度を作るなど、ひとり親を置き去りにしない子育て支援をしてほしい。		
回 答		
日曜日に受け入れ可能な放課後児童クラブいわゆる学童につきましては、昨今の就労形態の多様化に伴い、一部で設置を望む声をいただいておりますが、日曜日の開所には職員の人材確保や人件費を含めた経費が必要となることから、現時点においては、児童クラブに入会を希望する全ての家庭のご要望に合わせて、直ちに設置することは難しい状況であると考えております。 今後も引き続き保護者のニーズの把握や社会の動向を注視しつつ、適切な放課後児童クラブの運営に努めてまいります。なお、本市では、日曜・祝日も開館している小学生の居場所の一つとして、市内22か所に児童館を設置しておりますので、状況に応じてご活用いただければ幸いです。 ファミリーサポートセンター事業の謝礼（サポート料）につきましては、長時間の預かりの際に負担が高額となることから、未就学児童については一時預かり事業の活用もご案内しておりますが、学齢児についてはご指摘の課題があると捉えております。頂いたご意見につきましては、今後の施策の参考とさせていただきます。 また、ひとり親家庭への支援につきましては、国や県の規定に基づき、高校卒業相当年齢までの児童を対象に児童扶養手当を支給するとともに、ひとり親家庭等医療費助成制度を実施しております。 さらに、市独自の制度として、二十歳未満までの児童を養育しているひとり親家庭を対象に、賃貸借契約している住居に係る家賃助成を実施しております。あわせて、よりよい就職や転職につなげるための就労支援を実施するなどして、ひとり親家庭への経済的支援に取り組んでいるところです。		
事務担当課	こども・青少年課（046-260-5224） すくすく子育て課（046-260-5618） こども総務課（046-260-5608）	

※掲載している回答の内容は、回答した時点の市の見解となります。

その後の制度変更などにより、最新の市の見解と異なる場合がありますのでご了承ください。